

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年9月16日 (2010.9.16)

【公開番号】特開2002-91960(P2002-91960A)
 【公開日】平成14年3月29日 (2002.3.29)
 【出願番号】特願2001-57505(P2001-57505)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/22 (2006.01)

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/22 5 2 0 H

G 0 6 F 17/22 5 2 2 K

G 0 6 F 17/22 5 2 4 B

G 0 6 F 17/21 5 8 0 D

【手続補正書】
 【提出日】平成22年7月13日 (2010.7.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を、前記ユーザーの識別データと対応付けて、記録しておく辞書データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と前記ユーザーの識別データとに基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段に記録されている辞書データであって前記識別データに対応する辞書データから、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の 1 つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、
 を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項 2】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「複数のユーザーの端末側からそれぞれ入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を、前記各ユーザーに関する属性データ（各ユーザーが希望する属性データ若しくは各ユーザー自身の属性データであって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、属性データ）と関連付けて、記録しておく

辞書データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と前記或るユーザーに関する属性データとに基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段に記録されている辞書データから、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応し且つ前記属性データに適合する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項3】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「複数のユーザーの端末側からそれぞれ入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を、前記各ユーザー若しくはそのユーザーが入力する内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』（前記各ユーザーによる入力作業もしくは入力内容に関する又は前記各ユーザーが希望する『分野、分類、もしくはカテゴリ』であって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、『分野、分類、もしくはカテゴリ』）と関連付けて、記録しておく辞書データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と前記或るユーザー若しくはその入力内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』とに基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段に記録されている辞書データから、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応し且つ前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』に適合する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項4】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を、

（a）前記ユーザーの識別データと対応付けて、

（b）前記各ユーザーに関する属性データ（各ユーザーが希望する属性データ若しくは各ユーザー自身の属性データであって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、属性データ）と関連付けて、又は、

（c）前記各ユーザー若しくはそのユーザーが入力する内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』（前記各ユーザーによる入力作業もしくは入力内容に関する又は前記各ユーザーが希望する『分野、分類、もしくはカテゴリ』であって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、『分野、分類、もしくはカテゴリ』）と関連付けて、

記録しておく辞書データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、

「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と、「(a)前記識別データ、(b)前記属性データ、又は(c)前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』」とに基づいて、

前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段に記録されている辞書データから、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応し且つ「(a)前記識別データ、(b)前記属性データ、又は(c)前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』」に適合する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項5】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び/又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を記録しておく辞書データ記録手段と、

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）使用頻度データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された語句もしくは文章又はその読みについて、それを前記ユーザーがどれだけ頻繁に繰り返し使用もしくは入力したかを示す使用頻度データ」を、前記ユーザーの識別データと対応付けて、記録しておく使用頻度データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と、前記ユーザーの識別データと、「前記のサーバー側に備えられた使用頻度データ記録手段に記録されている使用頻度データであって、前記ユーザーの識別データに対応する使用頻度データ」と、に基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段から、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項6】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び/又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を記録しておく辞書データ記録手段と、

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）使用頻度データ記録手段であって、「複数のユーザーの端末側からそれぞれ入力もしくは送信された語句もしくは文章又はその読みについて、それを各ユーザーがどれだけ頻繁に繰り返し使用もしくは入力したかを示す使用頻度データ」を、前記各ユーザーに関する属性データ（各ユーザーが希望する属性データ若しくは各ユーザー自身の属性データであって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、属性データ）と関連付けて、記録しておく使用頻度データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネット

ワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と、前記或るユーザーに関する属性データと、「前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段に記録されている使用頻度データであって、前記属性データに対応する使用頻度データ」と、に基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段から、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項7】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を記録しておく辞書データ記録手段と、

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）使用頻度データ記録手段であって、「複数のユーザーの端末側からそれぞれ入力もしくは送信された語句もしくは文章又はその読みについて、それを各ユーザーがどれだけ頻繁に繰り返し使用もしくは入力したかを示す使用頻度データ」を、前記各ユーザー若しくはそのユーザーが入力する内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』（前記各ユーザーによる入力作業もしくは入力内容に関する又は前記各ユーザーが希望する『分野、分類、もしくはカテゴリ』）であって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、『分野、分類、もしくはカテゴリ』）と関連付けて、記録しておく使用頻度データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と、前記或るユーザー若しくはその入力内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』と、「前記のサーバー側に備えられた使用頻度データ記録手段に記録されている使用頻度データであって、前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』と対応付けられた使用頻度データ」と、に基づいて、前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段から、「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項8】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び／又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ（日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む）を記録しておく辞書データ記録手段と、

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた（「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ）使用頻度データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された語句もしくは文章又はその読みについて、それを前記ユーザーがどれだけ頻繁に繰り返し使用もしくは入力したかを示す使用頻度データ」を、

（a）前記ユーザーの識別データと対応付けて、

(b) 前記各ユーザーに関する属性データ(各ユーザーが希望する属性データ若しくは各ユーザー自身の属性データであって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、属性データ)と関連付けて、又は、

(c) 前記各ユーザー若しくはそのユーザーが入力する内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』(前記各ユーザーによる入力作業もしくは入力内容に関する又は前記各ユーザーが希望する『分野、分類、もしくはカテゴリ』であって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、『分野、分類、もしくはカテゴリ』)と関連付けて、記録しておく使用頻度データ記録手段と、

ネットワークに接続されたユーザー端末側に備えられ又は前記ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた語句提示等手段であって、

「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『読み』」と、「(a) 前記識別データ、(b) 前記属性データ、又は(c) 前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』」と、「前記のサーバー側に備えられた使用頻度データ記録手段に記録されている使用頻度データであって、(a) 前記識別データ、(b) 前記属性データ、又は(c) 前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』に対応もしくは関連する使用頻度データ」と、に基づいて、

前記のサーバー側に備えられた辞書データ記録手段から、

「前記の入力もしくは送信された『読み』」に対応する「語句もしくは文章又はその語句もしくは文章の1つ若しくは複数の候補」を、

選択、抽出もしくは決定する又は前記ユーザーに提示する、語句提示等手段と、

を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。

【請求項9】

ユーザー端末側とネットワークを介して接続されたサーバー側に備えられた(「備えられた」は「接続された」状態をも含む。以下同じ)辞書データ記録手段であって、「或るユーザーの端末側から入力もしくは送信された『語句もしくは文章、及び/又は、その語句もしくは文章に対応する読み』」を含む辞書データ(日本語の辞書データだけでなく、中国語などの漢字を含む外国言語の辞書データをも含む)を、

(a) 前記ユーザーの識別データと対応付けて、

(b) 前記各ユーザーに関する属性データ(各ユーザーが希望する属性データ若しくは各ユーザー自身の属性データであって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、属性データ)と関連付けて、又は、

(c) 前記各ユーザー若しくはそのユーザーが入力する内容に関する『分野、分類、もしくはカテゴリ』(前記各ユーザーによる入力作業もしくは入力内容に関する又は前記各ユーザーが希望する『分野、分類、もしくはカテゴリ』であって、前記各ユーザー側から入力もしくは送信された、前記サーバー側が取得した、又は前記サーバー側が予め記録していた、『分野、分類、もしくはカテゴリ』)と関連付けて、記録しておく辞書データ記録手段であって、前記「(a) 前記識別データ、(b) 前記属性データ、又は(c) 前記『分野、分類、もしくはカテゴリ』」に対応して読み出し可能な辞書データ記録手段、を備えたことを特徴とする、日本語や中国語などの漢字を含む言語による語句もしくは文章の入力のためのシステム。